

井上召 井上召 國家主義運動家。明治十九年四月十一日群馬縣生れ、  
昭和四十一年二月四日歿（八六—一九六七）。本名四郎。別名井上尚、井  
上昭、號煙利。前橋中學校卒。早稻田大學、東洋協會專門學校中退。  
明治四十一年渡滿、陸軍の謀報活動等に従事。昭和四年茨城縣大洗の  
こし護國堂に入り、地方青年の指導養成に當る。七年井上準之助、團  
琢磨を一人一殺主義により暗殺した血盟團事件を起す。九年無期判決  
を、十五年大赦で出獄。戦後、護國團團長。

著書 『日本精神の生』 (昭和九年十月二日改造社)、 『日本精神』  
(昭和二十二年十一月九日日本週報社) 等。

